

### 3) タクシー

タクシー（市内に営業所がある事業者）はあおい交通㈱と小牧タクシー㈱、名鉄西部交通㈱の3社が運行しています。ここでタクシーのサービス状況を整理するためにタクシー（普通車）の運賃をまとめます。

表 タクシーの運賃体系（普通車）

初乗運賃	1. 2km まで	600 円
加算運賃	255m までごとに	90 円
時間距離併用運賃	時速 10km 以下となった場合 1 分 35 秒までごとに	90 円
時間制運賃	30 分まで	3,450 円
	加算 15 分ごとに	1,720 円

※平成 28 年 10 月 1 日現在

(資料：愛知県タクシー協会)

### 4) ミゴン

あおい交通㈱が運行する乗合ジャンボタクシー「ミゴン」について、その運行概要を整理します。

表 ミゴンの運行概要

運行区間	小牧駅から桃花台	JR 春日井駅から桃花台
乗車場所	小牧駅	JR 春日井駅
降車場所	ピーチバス運行ルート上フリー下車	桃花台バス運行ルート上フリー下車
運行時間帯	平日：23～24 時台 土曜：22～24 時台	平日：22～24 時台 土曜：22～24 時台
運行便数	平日：3 便 土曜：5 便	平日：10 便 土曜：10 便
運賃	一律 900 円	

※平成 28 年 10 月 1 日現在

### 5) 送迎バス

市内に立地する学校及び企業の送迎バスの運行状況を整理します。

表 送迎バスの運行状況

	実施状況	
スクールバス	3 校	味岡駅、犬山駅、JR 春日井駅、高蔵寺駅から各校へ運行
企業送迎バス	3 社	味岡駅、岩倉駅、JR 春日井駅、江南駅から各企業へ運行

※企業アンケート及び教育機関アンケートの集計結果より

### ③公共交通カバー率

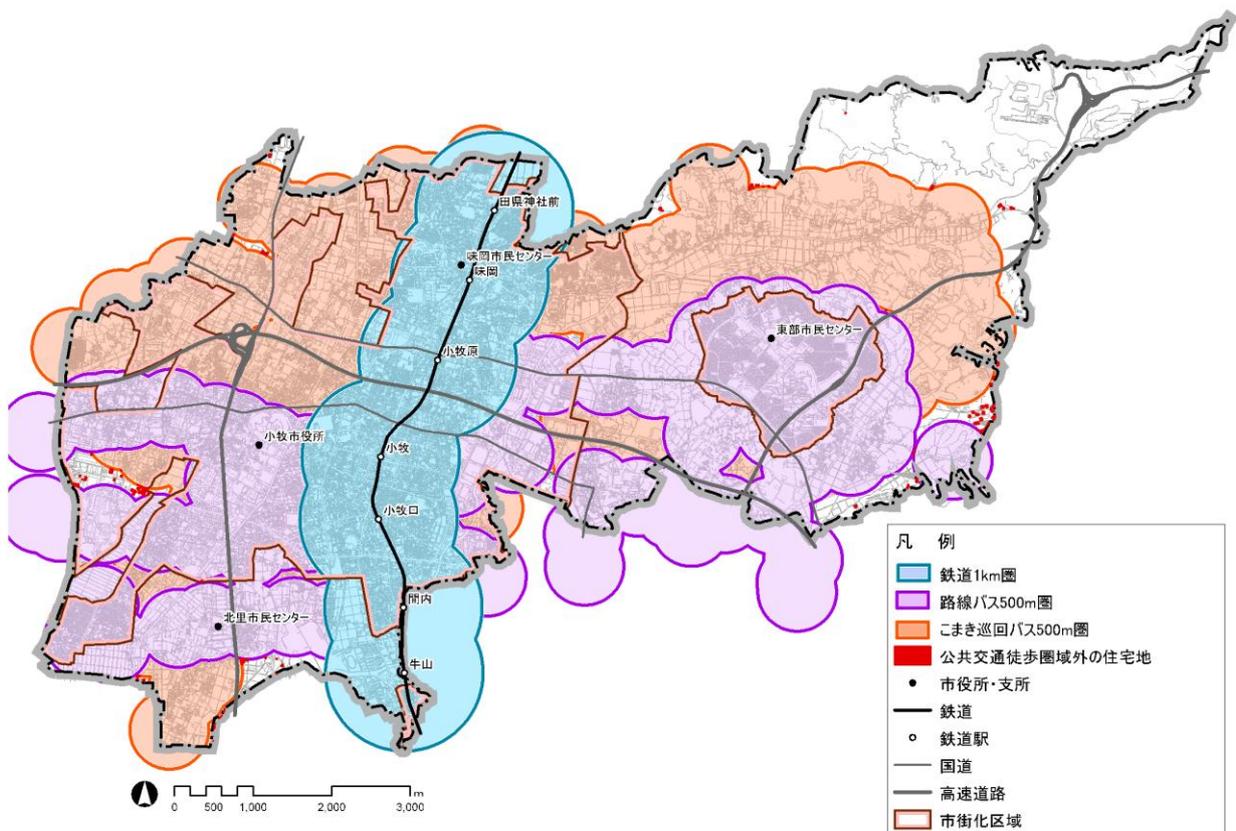
公共交通のサービス状況を把握するため、鉄道駅及びバス停からの徒歩圏による人口カバー率を算出します。

徒歩圏の範囲は、平成27年度及び平成28年度のこまき巡回バス路線再編時に基準とした値を参考に、鉄道駅徒歩圏は半径1km、バス停の徒歩圏は半径500mとします。

徒歩圏カバー率を、本市の全ての公共交通（鉄道、路線バス、こまき巡回バス）の徒歩圏人口として算出します。

その結果、本市の全ての公共交通の徒歩圏人口カバー率では約99%となっており、市街化区域やその他の集落が概ね徒歩圏に含まれています。

図 鉄道・バス徒歩圏域（平成28年4月時点）



※市内の移動として利用できない「近距離高速バス」は除く

図 H22 鉄道・バス徒歩圏カバー率（平成28年4月時点）

H22 人口（人）	H22 圏域内人口（人）	カバー率
147,132	146,065	99.3%

（資料：H22 国勢調査）

※住宅地面積（H25 都市計画基礎調査より）按分により圏域内人口を算出

## (2) 公共交通による移動の利便性

### ①最寄りの鉄道駅までのアクセス利便性

公共交通による移動の利便性を把握するため、「アクセシビリティ指標<sup>※</sup>活用の手引き（案）」（国土技術政策総合研究所都市研究部、平成26年6月）を参考に、各地域から徒歩、路線バス及びこまき巡回バスを利用し、最寄りの鉄道駅に到着するまでの時間を評価します。

※アクセシビリティ指標：自動車を利用しない人を含む多様な都市生活者にとって、都市の暮らしやすさを図る指標の一つとして、徒歩又は公共交通利用による都市生活の利便性を計量するもの

#### 〈評価の方法〉

①所要時間ごとの人口を算出するため、国勢調査 500mメッシュ別人口をもとに、平成 25 年都市計画基礎調査における住宅地面積按分により、100mメッシュに人口を配分します。

②徒歩の移動速度を一般的な歩行速度である分速 50m（10 分で 500m、20 分で 1km）、バスの移動速度を実際のこまき巡回バスの旅行速度<sup>※1</sup>より時速 16.3km（分速約 272 m）と仮定し、最寄りの駅（名鉄小牧線の駅及び JR 春日井駅、勝川駅、高蔵寺駅、岩倉駅）までの所要時間を計測します。

ただし、バスを乗り継がなければ鉄道を利用できない場合は、「アクセシビリティ指標活用の手引き（案）」の待ち時間の期待値の算出方法に基づき、乗り継ぎの待ち時間を算出し、移動時間に合算しました。

$$\text{待ち時間の期待値} = 60 \text{ 分} / 1 \text{ 時間あたりの片道の運行本数}^{\text{※2}}$$

③所要時間ごとに人口及び高齢者人口を算出します。

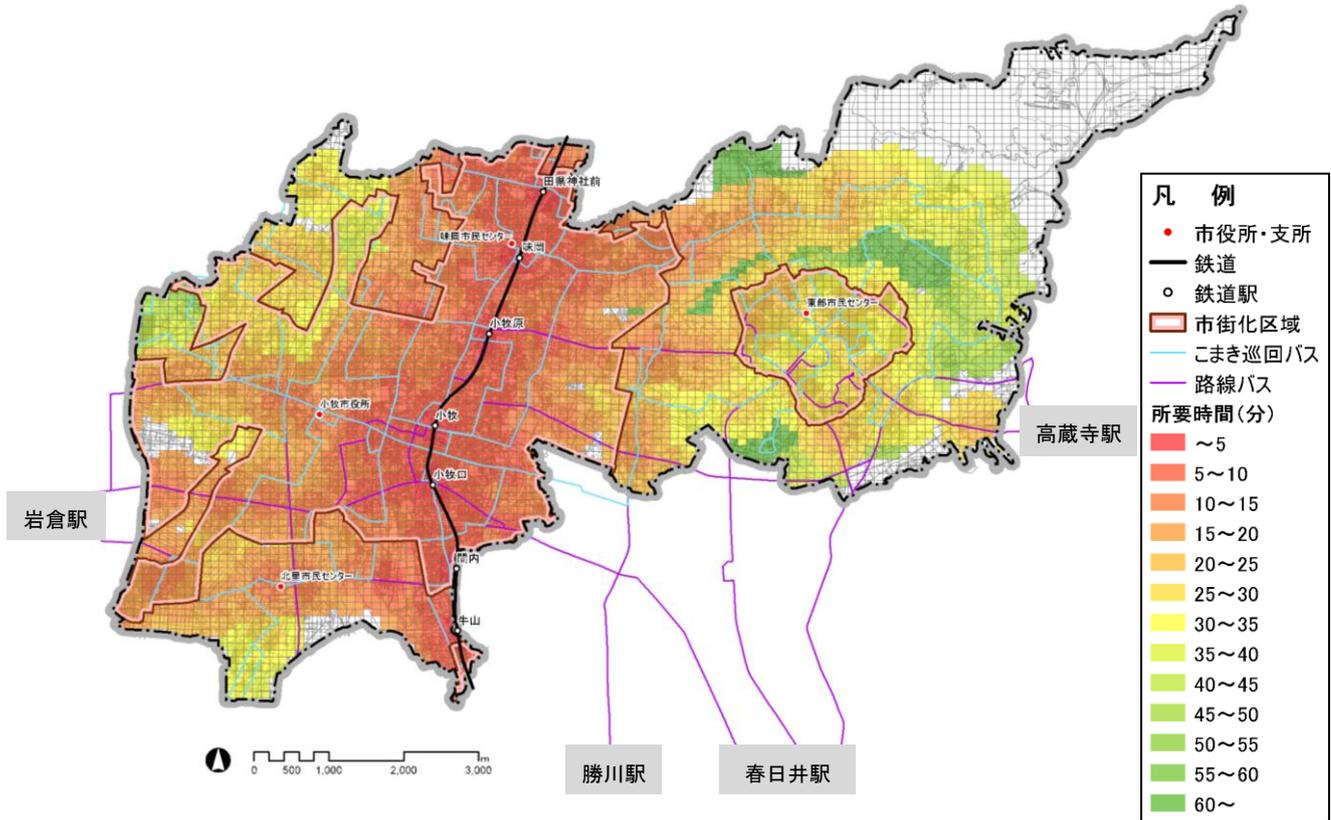
※1 旅行速度：移動に要した時間（信号待ちや交通渋滞による停止を含む）を移動距離で除した値

※2 平日中間時間帯（10～16 時）の平均本数

平成22年における最寄りの鉄道駅に到着するまでの時間別の人口割合をみると、約15分以内に到着できる人は市民の約54%、15～30分以内に到着できる人は市民の約30%となっています。

なお、平成22年の最寄りの鉄道駅に到着するまでの時間別の高齢者人口割合も、総人口とほぼ同様の割合となっています。

図 最寄りの鉄道駅に到着するまでの時間

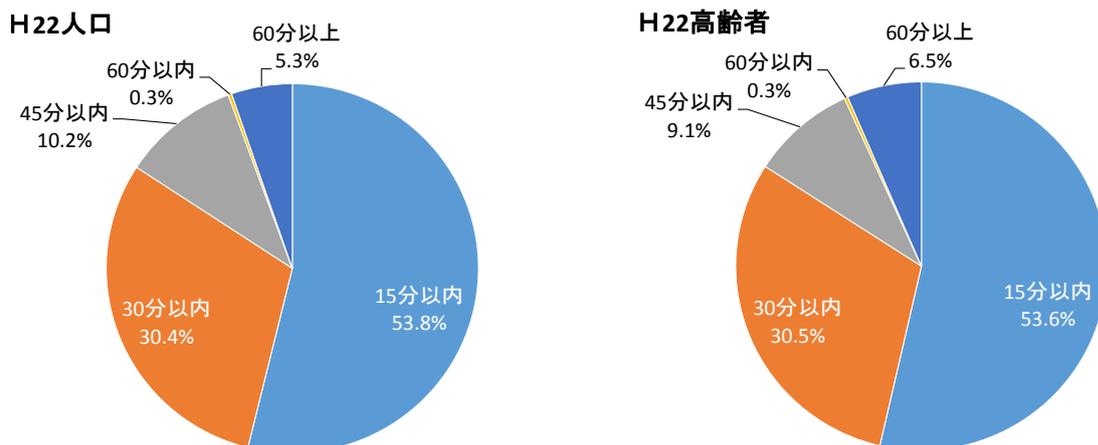


※平成 28 年 4 月時点のバスルートをもとに評価を行った。

表 最寄りの鉄道駅に到着するまでの時間別の人口

	H22 人口	H22 高齢者
	(人)	(人)
15 分以内	83,991	15,777
30 分以内	47,368	8,991
45 分以内	15,931	2,677
60 分以内	392	84
60 分以上	8,268	1,904
計	155,950	29,433

※500mメッシュ人口をもとに作成した 100mメッシュ別の人口より人口を算出しているため、公表されている人口とは一致しない



## ②名古屋駅までのアクセス利便性

名古屋駅は東海道新幹線の「のぞみ」が停車することから東京や大阪への行き来における主要駅であるとともに、将来はリニア新幹線の開業も予定されており、東海地方の中心的な鉄道駅であると言えます。そこで鉄道またはバスにより、名古屋駅まで行くことができる交通手段とその利便性を整理します。

鉄道は市内を運行する路線バスにより利用が可能な名鉄小牧線、名鉄犬山線、JR中央線を対象とします。名鉄小牧線は、最も路線バスの乗り入れが多い小牧駅からのアクセス利便性を整理し、同様に、名鉄犬山線は岩倉駅、JR中央線は春日井駅に着目し、整理します。

またバスは、市内のバス停から直接名古屋駅（名鉄バスセンター）へ行くことができる近距離高速バスの名古屋・桃花台線と中央道桃花台バス停発着路線<sup>\*</sup>を対象とし、名古屋・桃花台線は、小牧駅からのアクセス利便性、中央道桃花台バス停発着路線は、中央道桃花台バス停からのアクセス利便性を整理します。

出発駅（バス停）から名古屋駅までの所要時間が最も短いのは、名鉄犬山線（岩倉駅）の約15分、次いで、JR中央線（春日井駅）の約24分となっていますが、それぞれ市外の駅が発地であるため、駅までの所要時間がかかります。仮に、小牧駅からそれぞれの駅までバスで移動した場合、岩倉駅までは約20分、春日井駅までは約30分かかります。従って、小牧駅からの移動を含めた所要時間は、名鉄犬山線では約35分、JR中央線では約55分となり、さらに駅での乗り換え時間も考慮すると、他の交通手段より所要時間が長くなる場合も考えられます。

名鉄小牧線（小牧駅）及び近距離高速バス（小牧駅、中央道桃花台バス停）による名古屋駅までの所要時間は、約40分となっており、特に近距離高速バスは乗り換えなしで名古屋駅に到着することができます。一方、名鉄小牧線では2回の乗り換えが必要ですが、名古屋・桃花台線や中央道桃花台バス停発着路線と比較して、運賃は安くなっています。

<sup>\*</sup>全系統（名古屋・多治見線（深夜バス（名鉄バスセンター発桂ヶ丘1丁目行き1本）を含む）、西可児線、可児市役所線）をまとめて記載

表 名古屋駅までのアクセス利便性

	路線名 (着目駅・バス停)	乗り換え回数 (乗り換え先)	所要時間	運賃
鉄 道	名鉄小牧線（小牧駅）	2回 (名古屋地下鉄上飯田線・名城線⇒東山線)	約40分 <sup>*</sup>	570円
	名鉄犬山線（岩倉駅）	なし	約15分	350円
	JR中央線（春日井駅）	なし	約24分	320円
近 距 離 高 速 バ ス	名古屋・桃花台線（小牧駅）	なし	約40分	630円
	中央道桃花台バス停 発着路線（中央道桃花台バス停）	なし	約40分	770円

<sup>\*</sup>乗り換え時間含む